	発生	主月日	時	5月13	日(金)	14時	持00分		工事内容	了 広 は	或農道-	- 延長7	700m·切	盛土9,000	ท <b>ํ・</b> 吹付エ4714㎡・側溝エ	700m·路盤工700m·防	5護柵工538m•伐開	]工8,000㎡	
	被	災者	職租		<u> </u>		経験年	2	所属		元請	直営	01	欠会社	1人親方 請負外契約		*	刃期の対策状況含む事項(写真含)	
	被災程度 右腕の《しゃ骨》骨折																		
																被災した時点(14:00頃)で痛みがあったが、だんだんと治まりかけてはいたが、周りの作業員から			
		あがった際、枝が被災者のうで・肘を直撃。 													休息しているように指示を受け休んでいたそうです。				
<b></b>	倒木の跳ね上がり箇所															17:00頃帰社した時点で痛みがひどくなり、町立病院にてレントゲン撮影等の診察を受けたが、専門医			
害	災															不在のため町立病院の指示で市立病院を受診した結果、「右腕斜骨骨折」との診断結果で、容態は			
災害発生時記録	災害発生状況( 写真 )															安定しているが痛みがあるため入院。  一 倒木の跳ね上がりと被災者の被災状況			
番号				災	害	発 生	主 要	因	N			人的 要因	物的要因	管理的要因		同種工事の再発防	止対策	コ メ ン ト(追記・確認すべき事項)	
1	倒木(											0		0	責任者は倒木の際、周辺	 に人が居ないことを確		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
																		下敷きになり死亡する災害が発生しています。	
																		現場は足場も見通しも非常に悪く更にはチェン	
																		ソーの音で合図等の確認が困難な場合が多く	
														-				あります。 倒木の際は影響範囲内に人が居な	
																		い事を、確認する手段をあらかじめ定めることが	
																		需要と思われます。	
ļ														-					
ļ													ļ						